



西東京市立栄小学校

令和 8 年 5 月 30 日(土)

西 東 京 市 栄 町 2 - 1 0 - 9

TEL 042(423)0276

「学びと関わり」

校長 佐藤 千晴

本日、「栄スポーツフェスティバル」が無事に終わりました。開会式から多くの保護者の皆様にお越しいただき、盛大に行うことができました。多くの声援、拍手等、あたたかな励まし、本当にありがとうございました。「栄スポーツフェスティバル」に向けて、どの学年も、一生懸命に練習をしてきました。一人一人が「全力」で、学年のみんなで「協力」し、当日に向けて日に日に力を高めていきました。その成果を、多くの方に観ていただけたことの喜びが、子供たちの姿から伝わってきました。

今年度、これまでの「運動会」という名称を一新し、「栄スポーツフェスティバル」として行いました。また、1・3・5年は徒競走、2・4・6年は団体競技、と競技にも変化を付けました。個人競技と団体競技の両方を小学校6年間の中で経験すること、そして、団体競技の中で仲間と協力して最後まで励まし合い、頑張ること等、これらをこの「栄スポーツフェスティバル」を通して経験できることを重視しました。実際に、本日の「徒競走」「玉入れ」「綱引き」、そして6年生の力強い「全員リレー」… どの競技も本当に素晴らしかったです。また、全校で行う「応援合戦」「大玉運び」は、赤組も白組も一体となって取り組む姿に胸が熱くなりました。1年生から6年生まで各学年、そして一人一人がそれぞれの目標を立てて取り組み、この「栄スポーツフェスティバル」を通して成長する姿を見られたことは大きな喜びです。

今、人と人との関わり合いが希薄になってきていると言われています。AI等の技術の進歩は今後さらにさらに進んでいきます。人と機械(ロボット)との関わりが生活に根付き、当たり前になっていく未来が予想されます。このような時代だからこそ、心と心を通わせ合う「関わり」が学校教育で、大切になってきていると思います。本校では、今年度、「学びと関わりを軸とした学校づくり」を進めています。授業の中で共に学び合う学習活動とともに学級活動や委員会活動・クラブ活動、学校行事等の「特別活動」を通して培う「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の資質・能力も大切にしていまいります。今年度、まだまだ多くの学校行事があります。「学びと関わり」「心のふれあい」を大切にし、これからも教育活動に全力で取り組んでまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【御礼】 「栄スポーツフェスティバル」の運営に際し、保護者ボランティア(栄小応援団)として、多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。受付補助や会場片付け等にご協力いただいたことで、フェスティバル運営に安心して臨むことができました。また、当日急遽参加してくださった方もいらっしゃり、厚く御礼申し上げます。また、「防犯協会」「わくわく栄」「栄青少年育成会」等、多くの地域の皆様にも、校地内の安全見守りをしていただきました。本当にありがとうございました。

6月の生活目標:「廊下や階段は、静かに右側を歩こう」

6月に入ると、梅雨入りします。雨の日は、校舎内で過ごします。廊下や階段を走ると、転倒したり、衝突したりと、とても危険です。また、校舎内で大声を出して走り回ると、気持ちが落ち着かず、喧嘩やトラブルにつながります。そこで、6月3日～13日に行う「廊下・階段歩行旬間」を中心に、安全に歩行できるように呼びかけをしたり、児童が作成した安全に関するポスターの掲示をしたりしていきます。ご家庭でも、安全な過ごし方について声を掛けていただけたら幸いです。